

居酒屋甲子園とは？



今回、快く朝礼見学にご協力いただいた「HERO海」さんが、日本一を獲得した「居酒屋甲子園」。今年3回目を迎えたこのイベントは、「居酒屋から日本を元気にしたい」との思いを持つ全国の有志が集まって開いているもので、第1回236店舗、第2回739店舗、そして第3回は770店舗と、毎回参加店舗も増えています。

選考方法は、エントリーした店に覆面調査が入り、その点数によって決勝大会に残る6店が絞り込まれます。決勝大会では、各店がステージ上で自店の熱い思いや取り組みを発表し、日本一が決定するという実に厳しい「戦い」です。ちなみに、同大会では第1回にも熊本市の「憲晴百」が優勝するなど、熊本は全国に誇る「居酒屋王国」なのです。

「HERO海」の三瀬代表は、生まれ故郷・牛深の海産物や風土の素晴らしさを人々に伝えるために同店をオープンさせ、わずか3カ月で甲子園参加を決意したそうです。その熱い志が多くの観客の心を揺さぶり、見事栄冠を勝ち取りました。



取材を終えて…

形態は違えど、同じ「接客業」であるパチンコと飲食店。今回、開店わずか数カ月で「日本一」に上りつめた「HERO海」さんの朝礼を見学させていただき、そのモチベーションの高さに、参加した全員が驚かされました。「魂のこもったものを見せてもらった。HERO海さんの朝礼のエッセンスを、少しでも各店の従業員のヤル気を喚起するのに役立てて欲しい」という坂本部長の言葉通り、異業種ながら学ぶべき点の多い見学でした。21世紀グループでも、今後の朝礼の活力アップや接客向上に、「元気」と「笑顔」、そして「感謝の心」を取り入れていきましょう！

朝礼見学を終えての感想

人吉店 井手店長



とても元気があって良かった。今の私には、社員・スタッフの元気を引き出す取り組みが出来ていないので、今後参考にしていきたい。また、お客様への感謝を全身全霊で表現している姿に熱いものを感じました。

鹿本店 池尻店長

元気で、しかも笑顔が絶えない楽しい進行為が印象深かった。ホールでも、お客様に楽しく遊んでいただくために、まず自分達が元気で明るくなるような朝礼を心がけていきたい。



本社 三井部長



感動しました。ホール、本社関わらず、わが社でもこれに負けないようにやっていきたい。この熱さや元気はもちろんだが、常に笑顔で人に接するというのは、ぜひ取り入れていきたい。

八代店 岩屋店長

皆さんが真剣に取り組んでいる姿が、心に響きました。大きな声を出すことで自分の本当の気持ちが出せるとし、何より積極的になれると思う。



水前寺店 宮津店長



皆さんの元気と笑顔に驚かされました。我が店と比べれば人数も少ないのに、元気の良さには天と地ほどの違いがあった。ホールを訪れたお客様に元気を与えられるように、声の大きさを負けないようにしたい。

東バイパス店 高木店長

朝礼でのスピーチで、スタッフが自分から率先して発表している姿に感動しました。物怖じせず、自分の意見が言える朝礼や店の雰囲気素晴らしい。なかなか真似は出来ないが、ぜひ目指していきたい。



店長&本社スタッフが朝礼見学

話題のあの店で“情熱系朝礼”を体感！



▲予約テーブルに置かれた手書きのカード。「予約台にこんなのがあったら感動するよね」という声も

10月20日、日向店を除く全店舗の店長と本社スタッフが、外部の朝礼見学を行いました。これは、本社の坂本部長の発案で開催されたもの。今回見学させていただいたのは、7月に行われた第3回居酒屋甲子園で優勝し、「居酒屋日本一」に輝いた「食彩浪漫HERO海」さんです。スタッフのモチベーションを高めるために、同店が実施している“熱い”朝礼を間近で見た店長達。果たして、何を感じ取ったのでしょうか？

これが“日本一”の朝礼だ！



朝礼終了後には、見学した店長、本社スタッフから期せずして大きな拍手が！ 見ているだけで元気をもらえそうです



「ついてる、ついてる！」を連呼しながら、全身で“ついてる”を表現します。頭と体をフルに使った朝礼が「HERO海」流です



迫力満点で活気溢れる朝礼を目の当たりにし、集まった店長達もしばし声を失います



自主発表のスピーチに先を争って手を上げる「HERO海」のスタッフ。この積極性が日本一の原動力でしょうか？



それに続き、スタッフも一人ずつ日頃の感謝の気持ちをぶつけるスピーチ。汗だくになりながら声を張り上げます



元気の良い挨拶と共に、代表の三瀬さんがこの日の「思い」を語ります。店にはピンと張り詰めた空気が